

ご挨拶

館長 林 廣親

2020 年度図書館企画展示「SDGs とは何だろう？～読んで知る、世界の問題の解決法～」について、ご案内いたします。

昨今は街中でも「SDGs」という言葉を目にしたり、耳にしたりすることが非常に多くなりました。学生諸君もさまざまな授業で、この言葉に関する話を先生から聞いているかもしれません。

「SDGs」とは、2015 年 9 月に国連サミットで採択された、国連加盟 193 国が、2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するとした 17 の目標・169 のターゲットのことです。

それらの目標には、現代社会が抱える様々な問題が幅広く含まれ、そのどれもが、学生諸君の現在の生き方、将来の人生、そして世界の将来に間違いなく深くかかわってくるものです。

今回図書館では、17 の目標それぞれに沿った選書を行い、企画展示とすることを決定しました。

企画展示の担当者グループは、「このテーマで選ぶ本は、特定の学部・学科の学生だけでなく、成蹊大学の 5 学部すべての学生のために役立つのではないか」という視点から選書を行いました。テーマごとに様々な本を集めた結果、各テーマについて複眼的で立体的な理解ができるようになったのではないかと思います。

そしてこれらの本を読んで、「何かを少しでも良くしてみよう」という発想で行動ができるようになってもらえれば、図書館として望外の喜びです。

最後になりますが、図書館では毎年企画展示を開催していますが、今年度は学生諸君がキャンパスに来ることができないという事情を鑑み、ウェブ上のみでの開催となりました。しかし、図書の郵送サービスはまだ続いておりますので、そちらを活用し、ぜひ興味を持たれた本を実際に手に取って、読んでみることをお勧めいたします。